NTT

ホームゲートウェイ／ひかり電話対応ルータ 無線 LAN カード

SC-40NE「2」

取扱説明書

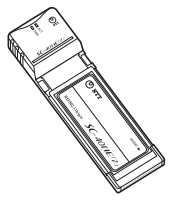
このたびは、SC-40NE「2」をご利用いただきまして、まことにありがとうございます。
●ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
●お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。
●本書においては、ホームゲートウェイ／ひかり電話対応ルータを無線 LAN アクセスポイントと記載しております。

技術基準適合認証品

1 セットを確認してください

本商品には、本体および付属品が入っています。まずこれらがすべて揃っているかどうか確認してください。
万一、セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

■ 本体



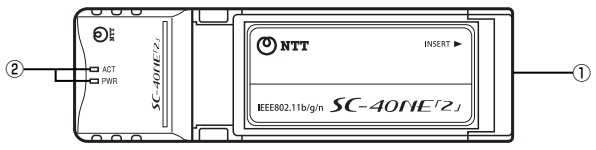
SC-40NE「2」

■ 付属品

取扱説明書
（本書）

無線注意ラベル

2 各部の名前とはたらき



① **ExpressCard/34(PCI Express) コネクタ**
本商品に対応した無線 LAN アクセスポイントの拡張カードスロットに取り付けます。
② **PWR ランプ／ ACT ランプ**

PWR、ACT ランプのつきかた	本商品の状態
2 つのランプが同時に緑点滅	無線使用中および無線通信中（通信量により点滅速度が変化する）もしくは無線 LAN 簡単セットアップ中
PWR ランプのみ緑点灯（ACT ランプ消灯）	無線を使用しない状態または、無線サービス契約停止状態
2 つのランプが両方とも消灯	節電中

3 本商品の取り付け

本商品に対応した無線 LAN アクセスポイントの拡張カードスロットに本商品を取り付けることにより、無線 LAN 機能をご利用になれます。
本書では PR-500MI を例に記載しています。
※ RT-S300/PR-S300/RV-S340、RT-A300/PR-A300/RV-A340 で始まる型番の場合は、専用アダプタ（11N-ADP）に本商品を取り付けてから無線 LAN アクセスポイントに取り付けてください。

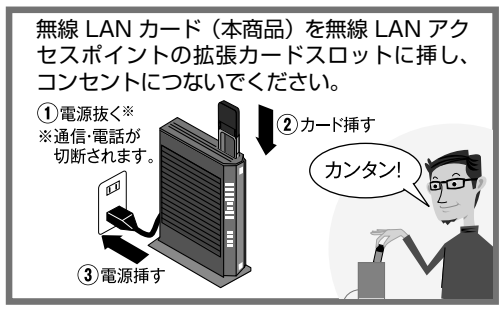
●取り付けの際は、無線 LAN アクセスポイントの電源を切った状態で取り付けてください。
- 無線 LAN アクセスポイントの電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。
- 無線 LAN アクセスポイントの電源を入れたまま本商品の取り付けや取り外しを行うと、無線 LAN アクセスポイントおよび本商品が故障することがあります。

●ExpressCard コネクタには手を触れないでください。故障の原因になります。

1 無線 LAN アクセスポイントの電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜く

2 無線 LAN アクセスポイントの拡張カードスロットに本商品を以下の図のとおり奥まで確実に取り付ける

本商品は図のとおり、無線 LAN アクセスポイントのランプ側を右にして本商品のランプが見える方向で正しく取り付けてください。誤った方向で取り付けると本商品や無線 LAN アクセスポイントが故障する場合があります。



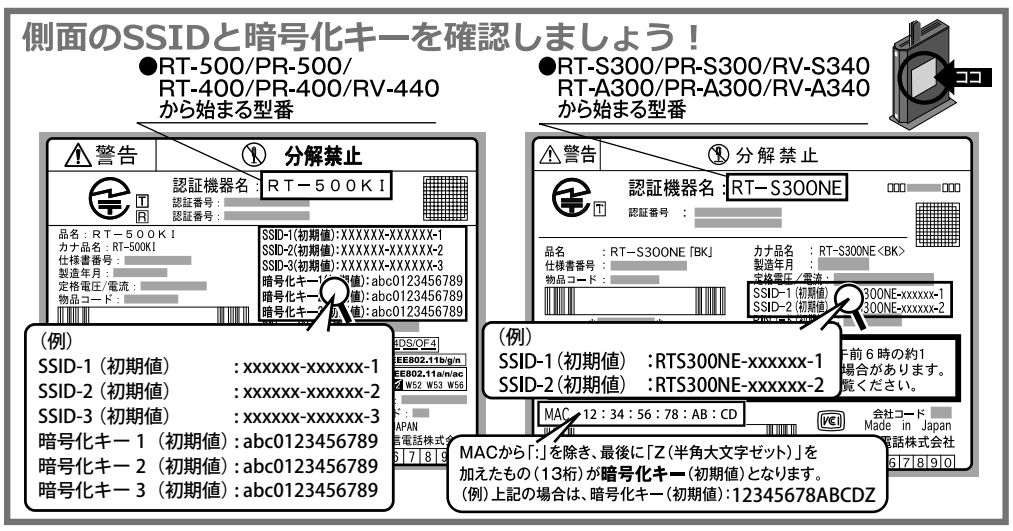
本商品を取り外すときのご注意

本商品を取り外すときは、無線 LAN アクセスポイントの電源を切った状態で取り外してください。

無線 LAN 端末（パソコン、プリンタ、ゲーム機など）の設定方法については、当該製品の取扱説明書などを参照してください。

4 SSID・暗号化キーの確認

SSID と暗号化キーは、無線 LAN アクセスポイントの側面のラベルに記載されています。
無線 LAN 端末（パソコン、プリンタ、ゲーム機など）の設定を行う際に必要な情報です。



!! ご注意 !!

RT-A300/PR-A300/RV-A340 から始まる型番をお使いのお客様へ
本商品を取り付けた場合、SSID-3 および SSID-4 はご利用になれません。
RT-400/PR-400/RV-440 から始まる型番をお使いのお客様へ
SSID-3 はご利用になれません。また、暗号化キーの初期値は SSID-1、SSID-2 共通で一つとなっております。

5 より詳細な設定を行うには

Web ブラウザを使った「Web 設定」により、無線 LAN アクセスポイントの詳細な設定ができます。

● Web 設定のしかた
詳しくは、無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書・機能詳細ガイドを参照してください。

＜「Web 設定」でできることの例＞

●使用チャネル
無線 LAN 通信で使用するチャネルを選択します。
電波干渉がある場合には、使用するチャネルを変更してください。
複数の無線 LAN アクセスポイントを設置する場合には、チャネルを変更してください。
各無線 LAN アクセスポイントが、異なるチャネルを使用することによって、電波干渉を軽減できます。

●無線ネットワーク名 (SSID)
本商品で使用する「無線ネットワーク名 (SSID)」を入力します。
「無線ネットワーク名 (SSID)」が一致しない無線 LAN 端末とは、無線 LAN 通信できません。
逆に、「無線ネットワーク名 (SSID)」が一致する無線 LAN 端末とは通信が可能になるため、
他所にある無線 LAN 端末から接続できないように類推不可能な文字列を使用することをお勧めします。
※本商品の「無線ネットワーク名 (SSID)」の初期値は、無線 LAN アクセスポイントの側面のラベルに記載されています。

6 仕様一覧

仕様			
無線 LAN ポート	端末インタフェース	ExpressCard/34 (PCI Express) 準拠	
	IEEE802.11b	周波数帯域／チャネル	2.4GHz 帯（2,400 ～ 2,484MHz）／ 1 ～ 13ch
		伝送方式	DS-SS（スペクトラム直接拡散）方式
		伝送速度（※ 1）	11/5.5/2/1Mbps（自動切換）
	IEEE802.11g	周波数帯域／チャネル	2.4GHz 帯（2,400 ～ 2,484MHz）／ 1 ～ 13ch
		伝送方式	OFDM（直交周波数分割多重）方式
		伝送速度（※ 1）	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps（自動切換）
	IEEE802.11n	周波数帯域／チャネル	2.4GHz 帯（2,400 ～ 2,484MHz）／ 1 ～ 13ch
		伝送方式	OFDM（直交周波数分割多重）方式 MIMO（空間多重）方式
		伝送速度（※ 1）	[HT20] 144.4/130/117/104/78/72.2/65/58.5/52/39/26/19.5/13/6.5Mbps [HT40] 300/270/243/216/162/150/135/121.5/108/81/54/40.5/27/13.5Mbps（自動切換）
	アンテナ	MIMO 送信 2 ×受信 2	
	セキュリティ	WEP（128/64bit）、WPA-PSK（TKIP/AES）、WPA2-PSK（TKIP/AES）、WPA-PSK/WPA2-PSK（TKIP/AES）	
ランプ表示		PWR（緑）1 個、ACT（緑）1 個	
動作環境		温度：0 ～ 40℃　湿度：20 ～ 80%（結露しないこと）	
外形寸法		約 34（W）× 5（D）× 112（H）mm（突起部分を除く）	
電源		DC 3.3V	
消費電力		最大 2.2W	
質量		約 0.03kg	
電磁妨害波規格		VCCI クラス B	

※ 1　無線 LAN の規格値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

7 お客様サポートのご案内

●お客様サポートについて

本商品について、不明な点などがございましたら、以下にお問い合わせください。

■ NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

○本商品を利用した基本的なインターネット接続について
フレッツ光を新規にお申し込みいただいた際にお送りしております「設定用 CD-ROM」のご利用により本商品の基本的なインターネット接続設定が簡単に実施が可能です。
ご利用には「設定用 CD-ROM」が添付された冊子「超カンタン設定ガイド」をご覧いただくか、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先：**0120-275466**（10:00 ～ 18:00　年中無休）
※携帯電話からは下記までお問い合わせください。
0570-064074
（10:00 ～ 18:00　年中無休　PHS・050IP 電話からはご利用いただけません。また通話料がかかります。）

●本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ
お問い合わせ先：フリーダイヤル **0120-970413**（9:00 ～ 17:00）
携帯電話・PHS・050IP 電話からご利用の場合
03-5667-7100（通話料金がかかります）
※年末年始 12 月 29 日～ 1 月 3 日は休業とさせていただきます。

●故障に関するお問い合わせ
お問い合わせ先：**0120-000113**（24 時間　年中無休※）
※ 17:00 ～翌日 9:00 までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。
※故障修理などの対応時間は 9:00 ～ 17:00 です。

■ NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

●本商品のお取り扱いおよび故障に関するお問い合わせ
□お問い合わせ先：フリーダイヤル **0120-248995**
（携帯電話・PHS からも利用可能です。）
□受付時間
- 本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ：9:00 ～ 17:00
※年末年始 12 月 29 日～ 1 月 3 日は休業とさせていただきます。
- 故障に関するお問い合わせ：24 時間（年中無休）※
※ 17:00 ～翌日 9:00 までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。
※故障修理対応時間は 9:00 ～ 17:00 です。

●その他
商品情報・設定方法等を掲載
Wi-Fi サポートサイト　http://flets-w.com/wi-fi/connect/
“「NTT 西日本の Wi-Fi 設定」で検索”

©2013 NTTEAST・NTTWEST
本 3258-2（2013.12）第 2 版

安全に正しくお使いいただくために

安全に正しくお使いいただくための表示について

本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全に正しくお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。

⚠ 警告	人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

⚠ 警　告

設置場所

- 無線 LAN アクセスポイントに本商品を取り付けてご利用の場合は、自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは設置および使用しないでください。本商品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。
- 風呂場やシャワー室などでは設置および使用しないでください。漏電して、火災、感電の原因となります。

こんなときには

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに無線 LAN アクセスポイントの電源を切り、本体を取り外し、煙が出なくなるのを確認してから、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一、内部に水などが入った場合は、すぐに無線 LAN アクセスポイントの電源を切り、本体を取り外し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると漏電して、火災、感電、故障の原因となります。
- 無線 LAN アクセスポイントの内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに無線 LAN アクセスポイントの電源を切り、本体を取り外し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 万一、落としたり破損した場合は、すぐに無線 LAN アクセスポイントの電源を切り、本体を取り外し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

禁止事項

- 本商品は家庭用の電子機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。

その他注意事項

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の接続を取り外してください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカなどが誤動作するなどの原因となることがあります。
- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

⚠ 注　意

設置場所

- 直射日光の当たる所や、温度の高い所（40℃以上）、発熱する装置のそばでは設置および使用しないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高い所（湿度 80%以上）では設置および使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所では設置および使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）では設置および使用しないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。

禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 落雷のおそれのあるときは、ご使用をお控えください。雷が鳴りだしたら、接続コード類に触れたり周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- 本書にしたがって接続してください。
  間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

STOP お願い

設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような所への設置は避けてください。
  - ほこりや振動が多い場所
  - 気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
  - ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁界を発生する装置が近くにある場所
  - 特定無線局や移動通信体のある屋内
  - 盗難防止装置など 2.4GHz 周波数帯域を利用している装置のある屋内
  - 高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 電気製品・AV・電子機器などの磁気を帯びている所や電磁波が発生している所では設置および使用しないでください。（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）
  - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  - 放送局や無線局などが近く、通信エラーが多い場合は、本商品の使用場所を移動してください。
- 本商品と無線 LAN 端末の間で電波の届く範囲は見通しで 180m 程度です。周囲の電波状況や壁の構造（鉄筋壁、防音壁、断熱壁）などにより、距離が短くなります。
- 本商品とコードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置との距離が近すぎると、通信速度が低下したり、データ通信が切れる場合があります。またコードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いを数メートル以上離してお使いください。
- 本商品と無線 LAN 端末や他の無線 LAN アクセスポイントの距離が近すぎると、データ通信でエラーが発生する場合があります。1m 以上離してお使いください。
- 製氷倉庫など特に温度が下がる所では設置および使用しないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。

禁止事項

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 動作中に外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。
  動作中は、本商品には絶対に触れないでください。

日ごろのお手入れ

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、柔らかい布でからぶきしてください。
  ただし、ExpressCard コネクタ部分は、よくしぼった場合でも、ぬれた布では絶対にふかないでください。

無線 LAN に関する注意

- 最大 300Mbps（規格値）や最大 54Mbps（規格値）、最大 11Mbps（規格値）は、IEEE802.11 の無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ伝送速度（実効値）を示すものではありません。
- 無線 LAN の伝送距離や伝送速度は、周囲の環境条件（通信距離、障害物・電子レンジ等の電波環境要素、使用するパソコンの性能、ネットワークの使用状況など）により大きく変動します。
- IEEE802.11b、IEEE802.11g および IEEE802.11n を使用する機器が混在している場合は、IEEE802.11n を使用する機器のスループットが著しく下がることがあります。
- IEEE802.11n 通信を行うためには、無線 LAN 端末の暗号化を「なし」、「WPA-PSK（AES）」または「WPA2-PSK（AES）」（推奨）に設定する必要があります。

その他注意事項

- 通信中に無線 LAN アクセスポイントの電源が切れたり、本商品を取り外したりすると、通信ができなくなりデータが壊れることがあります。重要なデータは元データと照合してください。

電波に関するご注意

無線 LAN 機器の電波に関するご注意

本商品は、2.4GHz 帯域の電波を使用しています。
この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、本書に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

- 本商品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
  - 強い磁界、静電気、電波障害が発生する所（電子レンジ付近など）
  - 金属製の壁（金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む）の部屋
  - 異なる階の部屋同士
- 本商品と同じ無線周波数帯の無線機器が、本商品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない場合があります。
- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合があります。
- 本商品は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
  - 本商品を分解／改造すること
- 本商品は、他社無線機器やパソコン内蔵の無線との動作を保証するものではありません。
- 本商品は 2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。

本商品に表示した は、次の内容を示します。

2.4	使用周波数帯域	2.4GHz 帯
DS/OF	変調方式	DS-SS および OFDM 方式
4	想定干渉距離	40 m以下
■■■	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であること

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意（お客様の権利〈プライバシー保護〉に関する重要な事項です！）

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
  悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
  ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
  メールの内容
  等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
  悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
  個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
  特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
  傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
  コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）
  などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

無線 LAN 製品は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が行われていない場合があります。
したがって、セキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ずお客様が無線 LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルにしたがって行ってください。
なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありえますので、ご理解のうえ、ご使用ください。
セキュリティの設定などについて、ご不明な点があれば、表面の「お客様サポートのご案内」記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題をお客様が充分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

セキュリティ対策を行わず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

ご使用にあたってのお願い

●電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

- **ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。**
- **本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。**
  This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- **本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や、万一本商品に登録された情報内容が消失してしまうことなどの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。**
- **本商品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。**
- **本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。**
- **本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申し付けください。**
- **この取扱説明書、ハードウェア、および外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。**